

一般財団法人京都市上下水道サービス協会

第1 法人の概要

1 代表者

理事長 太田達也

2 所在地

京都市右京区梅津罌原町 16 番地

3 電話番号

075-871-8300

4 ホームページアドレス

<http://www.kyoto-wssa.or.jp/>

5 設立年月日

昭和 48 年 3 月 28 日

6 基本財産

16,000 千円（うち本市出えん額 4,000 千円，出えん率 25.0%）

7 事業目的

円滑な給水の確保，生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を図るため，京都市及び京都府内の地方公共団体の実施する上下水道事業の運営に協力し，もって市民福祉の向上に寄与すること。

8 業務内容

- (1) 上下水道事業に係る調査研究及び普及啓発に関すること
- (2) 上下水道施設の設置に係る調査，設計及び工事並びに維持管理に関すること
- (3) 漏水修繕及び漏水調査に関すること
- (4) 水道メーターの点検，取替及び井水検針に関すること
- (5) 水道料金及び下水道使用料等の徴収に関すること
- (6) 災害その他緊急を要する上下水道に係る工事に関すること
- (7) 排水設備（水洗便所を含む。）の整備に関すること
- (8) その他協会の目的を達成するために必要な事業

9 所管部局

上下水道局経営戦略室（TEL075-672-3114）

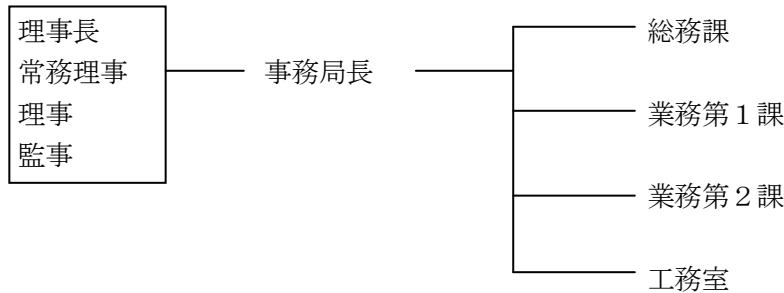
10 役員名等

- (1) 理事長
太田達也
- (2) 常務理事
足立敬三
- (3) 理事
中西耕三，日下部徹（上下水道局経営戦略室長）
- (4) 監事
松波英彦，合田隆（上下水道局経営戦略室財務課長）

11 常勤職員数

115 人（うち本市派遣職員 0 人）

12 組織機構



第2 経営状況

1 平成 29 年度決算

(1) 事業報告

平成 29 年度は、公益目的支出計画に基づき、公益目的事業として本市上下水道局と連携して行う市民啓発事業を実施するとともに、特定寄附金を年次計画額と併せて 1 年分繰り上げ支出した。その他事業については、水道部門では、24 時間対応の漏水修繕作業を実施するとともに、その他水道関連業務においても着実に業務を実施した。下水道部門では、排水設備工事責任技術者試験に係る受験者講習等を実施し、知識・技能を有した京都府内の排水設備工事責任技術者の育成に貢献するとともに、京都市内の排水設備しゅん工検査・技術指導を適正に実施することによって、厳正な排水設備工事施行に貢献した。

実施事業の概要は、次のとおりである。

ア 自主事業

上下水道施設の一般公開等において配布する啓発物品等の作製

イ 京都市からの受託業務の内容

- (ア) 漏水修繕作業
- (イ) 設備補修作業
- (ウ) 検定期限満了メーター及び故障・難読メーター取替及び休日開閉栓業務
- (エ) 配水幹線用仕切弁、空気弁、同弁室の点検清掃及び整備作業
- (オ) 弁栓類等位置確認調査及び点検作業
- (カ) 水圧測定作業
- (キ) リークゾーンテスターによる漏水調査作業
- (ク) 漏水調査作業
- (ケ) 水道料金及び下水道使用料未納整理業務
- (コ) 鳥羽普及啓発業務
- (サ) 排水設備の接続ます位置設定等業務
- (シ) 下水道接続勧奨業務
- (ス) 排水設備工事確認申請書受付及び検査業務
- (セ) 井水等使用量認定業務
- (ソ) 水洗便所築造工事資金貸付金償還金等の徴収業務
- (タ) 貯水槽水道管理状況調査及び貯水槽の適正管理の指導業務

ウ その他

- (ア) 排水設備工事責任技術者試験、登録及び更新講習業務
- (イ) 京都市下水道排水設備指針販売業務

(2) 財務諸表

貸借対照表
平成30年3月31日現在

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	82	29	54
普通預金	175,748	188,498	△12,750
未収金	335,855	261,570	74,285
原材料	23,012	20,619	2,393
商品	73	78	△5
立替金	0	211	△211
仮払金	103	123	△19
流動資産計	[534,874]	[471,128]	[63,746]
2. 固定資産			
(基本財産)			
基本財産	16,000	16,000	0
基本財産合計	(16,000)	(16,000)	(0)
(特定資産)			
退職給付積立準備預金	143,495	134,770	8,725
引継退職預金	6,861	6,861	0
特定資産合計	(150,356)	(141,632)	(8,725)
(その他の固定資産)			
建物	68,867	72,238	△3,371
建物付属設備	6,938	8,554	△1,616
構築物	4,072	2,256	1,816
造作	3,410	3,571	△162
車両運搬具	24,350	15,613	8,736
機械装置	4,711	3,379	1,332
工具	1,162	1,602	△441
器具備品	3,633	2,890	743
ソフトウェア開発金	5,887	5,444	443
保証金	50	50	0
投資有価証券	0	0	0
その他固定資産合計	(123,079)	(115,598)	(7,481)
固定資産合計	[289,435]	[273,230]	[16,205]
資産合計	824,309	744,358	79,951
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	72,160	73,203	△1,043
預り金	8,561	3,409	5,152
未払法人税等	8,045	170	7,875
未払消費税等	3,491	18,444	△14,952
流動負債合計	[92,258]	[95,226]	[△2,968]
2. 固定負債			
退職給付引当金	143,495	134,770	8,725
引継未払退職債務	6,861	6,861	0
固定負債合計	[150,356]	[141,632]	[8,725]
負債合計	242,614	236,857	5,756
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	4,000	4,000	0
指定正味財産計	[4,000]	[4,000]	[0]
(うち基本財産への充当額)	(4,000)	(4,000)	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	[577,695]	[503,500]	[74,195]
(うち基本財産への充当額)	(12,000)	(12,000)	(0)
正味財産合計	581,695	507,500	74,195
負債及び正味財産合計	824,309	744,358	79,951

正味財産増減計算書

平成29年4月1日～平成30年3月31日

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	2	4	△2
事業収益	1,073,505	1,028,434	45,071
雑収益	4,453	4,677	△224
経常収益計	1,077,960	1,033,115	44,845
(2) 経常費用			
事業費	994,665	969,817	24,847
管理費	1,056	820	235
経常費用計	995,720	970,638	25,083
当期経常増減額	82,240	62,477	19,762
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	82,240	62,477	19,762
法人税・住民税・事業税等	8,045	170	7,875
当期一般正味財産増減額	74,195	62,307	11,887
一般正味財産期首残高	503,500	441,193	62,307
一般正味財産期末残高	577,695	503,500	74,195
II. 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	4,000	4,000	0
指定正味財産期末残高	4,000	4,000	0
III. 正味財産期末残高	581,695	507,500	74,195

2 平成 30 年度事業計画

(1) 事業計画の概要

平成 30 年度は、公益目的支出計画に基づき、京都市上下水道局と連携して行う市民啓発事業を実施するとともに、京都市に対する公的支出計画に係る特定寄附を計画どおり実施する。また、公共性、公益性及び機動性を発揮し得る組織として、24 時間対応の漏水修繕作業をはじめとしたその他事業を確実に実施していく。

今後、公益目的支出計画を安定的かつ確実に実施していくための財源確保などから、協会経営をとりまく環境は厳しさを増すと考えられるが、一層の経費削減と効率的な業務運営を図り、更なる経営体質の安定強化に努め、当協会の設立目的である市民福祉の向上に引き続き寄与していく。

ア 上下水道事業に係る調査研究及び普及啓発に関する業務

(ア) 上下水道施設の一般公開等において配布する啓発物品等の作製

(イ) 鳥羽普及啓発業務

イ 上下水道施設の調査に関する業務

(ア) 水圧測定作業

(イ) 下水道接続勧奨業務

(ウ) 排水設備工事確認申請書受付及び検査業務

(エ) 貯水槽水道管理状況調査及び貯水槽の適正管理の指導業務

ウ 上下水道施設の維持管理に関する業務

(ア) 配水幹線用仕切弁、空気弁、同弁室の点検清掃及び整備作業

(イ) 弁栓類等位置確認調査及び点検作業

(ウ) 設備補修作業

エ 漏水修繕及び漏水調査に関する業務

(ア) 漏水修繕作業

(イ) 管路音圧監視システムによる漏水調査作業

(ウ) 漏水調査作業

オ 水道メーターの取替及び井水認定並びに水道料金及び下水道使用料等の徴収等に関する業務

(ア) 検定期限満了メーター及び故障・難読メーター取替及び休日開閉栓業務

(イ) 水道料金及び下水道使用料未納整理業務

(ウ) 井水等使用量認定業務

(エ) 水洗便所築造工事資金貸付金償還金等の徴収業務

カ その他当協会の目的を達成するために必要な事業

(ア) 排水設備工事責任技術者試験、登録及び更新講習業務

(イ) 京都市下水道排水設備指針販売業務

(2) 予算

正味財産増減予算書

平成30年4月1日～平成31年3月31日

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	10	10	0
事業収益	1,013,650	1,015,790	△2,140
雑収益	2,540	2,200	340
経常収益計	1,016,200	1,018,000	△1,800
(2) 経常費用			
事業費	1,020,060	1,021,900	△1,840
管理費	1,140	1,100	40
経常費用計	1,021,200	1,023,000	△1,800
当期経常増減額	△5,000	△5,000	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	1	1	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	1	1	0
当期経常外増減額	0	0	0
3. 予備費	1,000	1,000	0
当期一般正味財産増減額	△6,000	△6,000	0
一般正味財産期首残高	497,500	419,193	78,307
一般正味財産期末残高	491,500	413,193	78,307
II. 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	4,000	4,000	0
指定正味財産期末残高	4,000	4,000	0
III. 正味財産期末残高	495,500	417,193	78,307

(参考1) 財務状況の推移

(単位：千円)

		H27 (決算)	H28 (決算)	H29 (決算)	H30 (予算)
正味財産増減計算書	経常収益	988,593	1,033,115	1,077,960	1,016,200
	当期経常増減額	△71,572	62,477	82,240	△5,000
	当期正味財産増減額	△71,742	62,307	74,195	△6,000
貸借対照表	総資産	647,818	744,358	824,309	
	総負債	202,625	236,857	242,614	
	正味財産	445,193	507,500	581,695	

(参考2) 京都市からの補助金等

(単位：千円)

		H27 (決算)	H28 (決算)	H29 (決算)	H30 (予算)
委託料	水圧測定作業	41,247	33,720	36,207	
	設備補修作業	25,142	28,850	38,256	
	配水幹線用仕切弁, 空気弁, 同弁室の点検清掃及び整備作業	9,969	20,608	20,652	
	弁栓類等位置確認調査及び点検作業	29,145	29,493	30,304	
	漏水修繕作業	436,736	452,321	466,477	
	リークゾーンテスターによる漏水調査作業	34,161	38,507	37,456	
	漏水調査作業	65,947	73,363	74,926	
	検定期限満了メーター及び故障・難読メーター取替及び休日開閉栓業務	194,699	208,517	221,446	
	水道料金及び下水道使用料未納整理業務	61,252	59,133	56,406	
	未水洗家屋訪問勧奨業務	7,560			
	下水道接続勧奨業務		23,112	20,412	
	排水設備工事確認申請書受付及び検査業務	58,634	58,283	60,648	
	井水等使用量認定業務	53,163	53,477	65,091	
	鳥羽普及啓発業務	22,792	17,005	16,615	
	排水設備の接続ます位置設定等業務	180	62	81	
	京北地区下水道接続勧奨業務	1,296	1,620		
	水洗便所築造工事資金償還金等の徴収業務	367	369	180	
	排水設備設置状況調査等業務	7,839			
	貯水槽水道管理状況調査及び貯水槽の適正管理の指導業務	3,873	3,607	6,340	

第3 経営評価結果

1 所管局による経営状況の全般評価

財務面	<ul style="list-style-type: none">井戸使用悉皆調査における京北地域へのエリア拡大等による収益の増加や、職員の適正な配置を実施し人件費の削減等による費用の減少により、平成 29 年度の当期正味財産増減額は黒字となっており、経営努力が認められる。
事業面	<ul style="list-style-type: none">漏水事故に伴う市民生活等への影響を最小限にとどめるため、24 時間対応緊急体制をはじめとする本市からの受託業務を迅速かつ効率的に実施することにより、水道・下水道事業の基本である「水」の安定供給や良質な水環境の保全に貢献している。

2 外郭団体総合調整会議による評価コメント

財務面	<ul style="list-style-type: none">収益拡大や経費節減に努めた結果、平成 28 年度に引き続き、大幅な当期正味財産増減額の黒字を確保しており、経営改善の取組の効果が十分に出ている。今後も、サービスの向上と経費を抑えた効率的な経営の両立を目指して取り組んでほしい。
事業面	<ul style="list-style-type: none">本市から受託する上下水道に係る各種業務を通じて、引き続き、水の安定供給や良質な水環境の保全、市民サービスの向上に取り組んでほしい。また、公益目的支出計画に基づく啓発事業の実施を通じて、子どもをはじめ市民への水環境の保全の大切さの周知を行っていくことも重要である。